

## 故障診断

番号	診断表示	警告灯	推定故障箇所	症状
0	○ ○ ○ ○	☀	・コントロールユニット ・コンビネーションメータ又は警告灯配線ショート	・エンジン始動せず ・通常作動と変わらず
1	○ ○ ○ ☀ 1	☀	・O <sub>2</sub> センサ故障 ・O <sub>2</sub> センサカプラ外れ ・O <sub>2</sub> センサ配線ショート、又は断線 ・プラグミスファイヤ	・通常作動と変わらず
2	○ ○ ☀ ○ 2	☀	・O <sub>2</sub> センサ故障 ・O <sub>2</sub> センサカプラ外れ ・O <sub>2</sub> センサ配線ショート、又は断線 ・プラグミスファイヤ	・通常作動と変わらず
3	○ ○ ☀ ☀ 2 1	○	・吸気圧力センサA故障 ・吸気圧力センサAカプラ外れ ・吸気圧力センサA配線ショート、又は断線	・エンジンの吹き上がりが悪い ・アイドル回転数が低くなる ・エンストしやすくなる
4	○ ☀ ○ ○ 4	○	・吸気圧力センサB故障 ・吸気圧力センサBカプラ外れ ・吸気圧力センサB配線断線	・高過給域でエンジンがハンチングする (ターボメータが表示しっぱなしとなる)
5	○ ☀ ○ ☀ 4 1	○	・吸気圧力センサA配管外れ ・吸気圧力センサB配管外れ	・エンジンがくすぶる ・アイドル回転数が低くなる ・エンストしやすくなる
6	○ ☀ ☀ ○ 4 2	○	・水温センサ(シリンダヘッド)故障 ・水温センサカプラ外れ ・水温センサ配線断線	・低温始動性が悪い ・エンジン暖機中回転が高い
7	○ ☀ ☀ ☀ 4 2 1	○	・スロットル開度センサ故障 ・スロットル開度センサカプラ外れ ・スロットル開度センサ配線ショート、又は断線	・低温時、エンジンの吹き上がりが悪い ・急スナップ時、レスポンスが悪い ・低温時、スタートがスムーズでない
8	☀ ○ ○ ○ 8	○	・クランク角度センサ故障 ・クランク角度センサ配線ショート、又は断線 ・クランク角度センサ配線ハイテンションコードと接触	・アイドル不安定となる ・エンジンの吹き上がりが悪い
9	☀ ○ ○ ☀ 8 1	○	↑	↑
10	☀ ○ ☀ ○ 8 2	☀	・吸気温度センサ故障 ・吸気温度センサカプラ外れ ・吸気温度センサ配線断線	・極低温時のアイドルが不安定になる
11	☀ ○ ☀ ☀ 8 2 1	☀	・アイドル調整センサ故障 ・アイドル調整センサカプラ外れ ・アイドル調整センサ配線ショート、又は断線	・通常作動と変わらず
12	☀ ☀ ○ ○ 8 4	○	・コントロールユニット	・通常作動と変わらず又は全く作動せず
13	☀ ☀ ○ ☀ 8 4 1	○	↑	↑
14	☀ ☀ ☀ ○ 8 4 2	○	↑	↑
15	☀ ☀ ☀ ☀ 8 4 2 1	○	↑	↑

※自己診断ランプは運転席下コントロールユニットにある。ランプは向かって右から1、2、4、8番である。

※警告灯はコンビネーションメータ内PGM-FI警告灯である。

※測定は市販のデジタルサーキットテスタSOAR製8050、又は同等精度のものを使用のこと。

※故障診断を行なう時は、専用工具システムチェッカハーネス(No.07999-PD1000)を使用すること。

